

2013.05.08

「予算委員会質問中止。誠に残念！！」

こんにちは、参議院議員の西田昌司です。今日は5月8日水曜日です。

本来ですと、本日、参議院の予算委員会で総理を交えた集中審議を行い、「外交・安全保障」と「TPP」について、テレビ中継入りで質問する予定でした。

私は、11時30分から12時までと13時から13時30分の計1時間に渡って質問することになっていました。連休前から日程が決まっていたので、私も連休中、「TPP」の本質について勉強するために本を読み、資料を作り、万全の形で今日の質問に備えてきましたが、昨日突然、国会对策委員会から本日の質問は取り止めということになりました。

この経緯は、新聞やテレビなどで報道されていますが、川口順子参議院議員が海外旅行をする際の手続きに不備がありました。不備があったことは事実ですから、我々自民党側も不備があったことを認めましたが、野党側はそれを一つの対決のネタにしました。そして、解任決議をするという前代未聞の国会の要求まで出してきました。当然、本会議を開かなければならなくなり、本会議を行う日程を本日の10時にすれば、その決議は恐らく可決し、川口順子参議院議員は委員長を解任され、昼前にはもう一度集中審議ができました。しかし、野党側は解任決議をいきなり出し、本会議を開くことに野党側と話が合わず、そのまま野党側の本会議を開く話が無いまま、不正常の状態で今日まで来た訳

です。与党や野党のそれぞれの言い分はありますが、国会の場というのは、与野党共に国政の重要問題を予算委員会で本格的に扱い、総理に直接質問できる唯一のチャンスです。発言や質問の機会が与えられていますから、私もしっかり資料を作成し、準備をしてきました。しかし、残念ながら私が発言する機会が無くなってしまいました。実は5月15日が衆議院から送られてきた1ヶ月の応答日になります。この日までに採決をしないと、参議院の採決とは関係無しに自動的に衆議院の採決だけで予算が通ってしまいます。15日までに予算委員会を仕上げなければなりません、日程は全部詰まっていますので、私が質問する機会は、この今の委員会の中では無いかもしれません。しかし、私は予算が通っても、与党の立場として、何かの形で「TPP」や「外交・安全保障」について安倍総理に質問したいと思っています。もし、私に質問する機会がなかった場合は、最後の手段として「show you ビデオレター」や「週刊西田」を用いて、「何を私は質問して、どういう問題意識でいたのか。」ということについて、予算委員会のために用意した資料を皆様方に示しながら、お話をさせて頂くことになるかもしれません。まだその日程も含め、決まっていないのが現実です。与党であっても、総理に対して質問し、問題点を正していく。そして、与党の中にも多様な意見があるということを総理や国民の皆様方にも知って頂き、安倍総理はこれから様々な問題について判断していかなくてもなりません。総理はとりあえず「TPP 参加」ということを表明しましたが、条件に

よっては、撤退という選択肢も示しておかなければなりません。そのために、私は今日の予算委員会で「外交・安全保障」や「TPP」の具体的な問題点を指摘しようと考えていました。

皆様方にはどこかの機会で、今日質問する予定だった内容をお話させて頂きたいと思います。皆様方に期待して頂いていましたが、今日の予算委員会で私の質問時間が無くなってしまったというお話をさせて頂きました。

本日も御覧頂きありがとうございました。